



歩きながら、こんなものないか探そう!

## B センス識別チャート

4時間ほどでゆっくり歩ける約4kmのさんぽコースで、次のものはないかな?

	見つけたい 12 アイテム	Cool センス抜群! 5点	Good いい感じ♪ 3点	Match センスあり! 1点
さんぽコース	<b>A 生き物が暮らす場所</b>	池や沢、川や海浜などの水辺がある	林、草はら、草むらがある	軒下で多くの植物が育てられたり、水場がある
	<b>B 身近な植物</b>	田畑や菜園などで農産物が育てられている	木に花や果実がある (通りを単位に一記録!)	草に花や実がついている (通りを単位に一記録!)
	<b>C 身近な動物</b>	鳥や虫などの子供がいたり、サナギや卵がいる。	動物の餌がある(証拠のあるもの)	動物の姿や声が聞こえる (1ヶ所では1回記録する)
	<b>D 大きな木</b>	胸の高さで幹の直径が70センチ以上の木	胸の高さで幹の直径が50センチ以上の木	胸の高さで幹の直径が30センチ以上の木
まち	<b>E 町並み</b>	買い物客でにぎわう古くからの商店街がある	保育園、幼稚園や小学校がある	生垣を持つ家が二つ以上並んでいる
	<b>F お店</b>	地域でとれた原料で作られた品物を売っている	地域性を意識した食べ物や品物を売っている	手づくりのお惣菜を売っている
	<b>G 自然素材の品物</b>	自然素材の品物を作っている工房や店がある	自然素材の品物やリサイクル品を売っている	自然素材の品物を使っている家がある
	<b>H 人の暮らし方</b>	街の中に気軽に会話ができる人がいる	誰でも使える公園や休憩場所がある	マイバッグを持ってお買い物をしている人がいる
街	<b>I 歩く人を大事にした道</b>	遊歩道や緑道が作られている	歩く人専用の道や、車の入れない路地がある	舗装されていない道がある。
	<b>J 地域の記憶を残すもの</b>	歴史的建造物、お地蔵様や道祖神がある	古い道標や碑が残されたり、古い石垣などがある	木製電柱や井戸のようなレトロなものがある
	<b>K お寺や神社</b>	樹林に囲まれた寺社がある(広くなくてもOK!)	お参りや境内を通り道にする人がいる	お社がある (小さくてもOK!)
★皆さんで「地域のBセンスのものさし」になるものを見つけたら、下に追加してください。				
	<b>L</b>			

★ BとCの鳥や花・木の実は、あちこちにたくさんいてもひとつの通りごとに一回記録して下さい。

★ Dの大きな木は、同じ種類ならたくさんあっても一回、種類が違うものはそれぞれ一回、記録します。。

## B センスとは

生物多様性を意識して、日常の行動を選択していく感性。生物多様性 Biodiversity の頭文字 B をとって、「B センス」。

## B センスのねらい

「エコだね」から「B だね」へ。

一人ひとりの日常生活の中に、地域の生物多様性の維持につながることを作り、「B だね」と言い合えるように。

いろいろな B センスを持つ人を増やし、日常的に B センスライフを楽しむ社会に。

自然界の多様性を高めていくことには、個々人の小さなセンスの積み重ねが何より効果的。地域の環境のありように特に大きな影響を持つ都市生活者の中にこそ B センスライフの担い手を増やしたい。

### [いきもの:A 生き物が暮らす場所]

鳥や昆虫はどこで育っているのだろう

→ 自分の家でも、工夫すれば地域の生き物にすみかを提供することができる。



都会の中の緑地・玄関先の緑

### [いきもの:D 大きな木]

都市の中にも大木が生きている。

→ 樹木はとても長生き。昔から地域にあり、自然の恵みを与え続けてくれる、かけがえのない存在。



ランドマークになっている大木

### [くらし:E 町並み]

賑わう、古くからの商店街は地域の自然性とのつながりをもつ。

→ 地域の生態系に配慮して生産されたものを売る、買うことは地域の自然性を維持する理由になる。



地元でとれた野菜を並べる八百屋

### [くらし:H 人の暮らし方]

街で、気軽に会話できる人と出会う。

→ 自然とつながりがあるくらしの良さを、人に伝えあう関係の大切さ。



気さくに話をしてくれるお店

### [まち:I 歩く人を大事にした道]

遊歩道や緑道がある町と無い町。

→ 車を気にせずのんびり歩くと、あたりに目を向けられる。



遊歩道や緑道

### [まち:K お寺や神社]

樹林に囲まれたお寺や神社の存在。

→ 都市の緑がどういう所に残されているか。



神社やお社

